オイルクーラーユニット　取扱説明書

（オイルフィルターカバー取り出し）

製品番号	07-07-0268

適応車種	スーパーカブ 50	(AA09-1000001 ～)
	スーパーカブ C125	(JA58-1000001 ～)
		(JA71-1000001 ～)
	スーパーカブ 110	(JA59-1000001 ～)
	クロスカブ 50	(AA06-1000001 ～)
	クロスカブ 110	(JA45-1000001 ～)
		(JA60-1000001 ～)
	GROM	(JC92-1000001 ～)

適応車種	MSX GROM	(MLHJC92)
	モンキー 125	(JB03-1000001 ～)
		(JB05-1000001 ～)
	モンキー 125 タイモデル	(MLHJB03)
	ダックス 125	(JB04-1000001 ～)
		(JB06-1000001 ～)
	CT125	(JA65-1000001 ～)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、 必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
◎単品での使用は出来ませんので各車両に適応したオイルクーラーキットと併用して下さい。
◎弊社指定のマフラーを取り付ける必要があります。
◎コンパクトクールキットをご購入の方へ、当製品取扱説明書はコンパクトクールキットの内容と重複する内容が含まれます。
コンパクトクールキットの取扱説明書に従い組み付けを行って下さい。

～特　徴～

〇ジュラルミン材を削り出し、アルマイト処理を施したオイルクーラーユニットです。
〇オイル取り出しは、弊社製専用のフィルターカバーを装着する事でオイル取り出しが可能になります。
カバーユニット内部にはリリーフバルブ機構を備え、さらにネオジムマグネットを配置していますのでエンジンオイルに混じった鉄粉を吸い寄せます。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

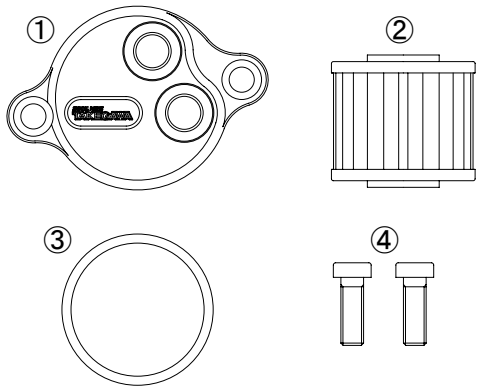
■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
■製品及びフレームには､エッジや突起がある場合があります。作業時は､作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
■走行前は､必ず各部を点検し､ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。（部品の脱落の原因となります。）
■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。（ オイル漏れ及びトラブルの原因となります。）

⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
■点検､整備は､取扱説明書又は､サービスマニュアル等の点検方法､要領を守り､正しく行って下さい。（不適当な点検整備は､事故につながる恐れがあります。）
■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては､材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ､お買い上げ後１ヶ月以内を限度として､修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部　品　名	個数	リペア品番
1	オイルクーラーユニット COMP.	1	――――――
2	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0458
3	O リング 40mm	1	00-02-0040
4	低頭 6 角穴付ボルト M6x16	2	00-00-0377（4 ケ入り）

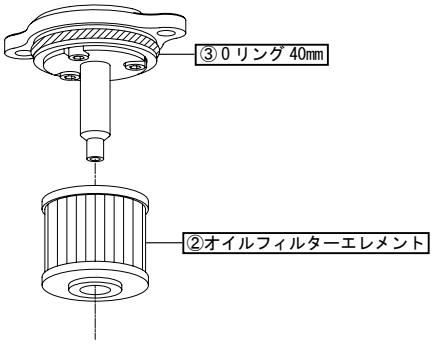
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にて
ご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

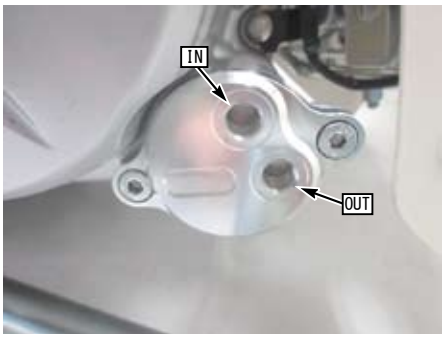
株式会社 スペシャルパーツ 武川
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp

■取り付け要領　※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■オイルクーラーユニットの組み付け

■純正部品の取り外し
○車両を安定させた状態にします。
○サービスマニュアルを参照しスーパーカブ（C125 を含む）/ クロスカブはステップバー / マフラー / レッグシールドを取り外します。
モンキー 125 の場合は、ノーマルマフラーを取り外します。
（※ GROM は除く）
○ボルト 2 本を取り外し、オイルフィルターカバーを取り外します。
※オイルが漏れるのでオイル受けを用意します。
○純正のオイルフィルタースプリング、オイルフィルターエレメントを取り外します。
※純正品の、オイルフィルタースプリングとオイルフィルターエレメントは再利用しません。
○①オイルクーラーユニット COMP. に③ O リング 40mm を取り付け、②オイルフィルターエレメントを差し込みます。
（オイルフィルターエレメントは裏表どちらの向きでも構いません。）
※オイルのにじみ等の原因となる為、ケース内に残っているオイル及び O リング当たり面のオイルを拭き取って下さい。





○② O リング 40mm に薄くオイルを塗布し、④低頭 6 角穴付ボルト 2 本を用いて①オイルクーラーユニット COMP. を R. クランクケースカバーに取り付けて下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
低頭 6 角穴付ボルト
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

⚠ 注意：O リングは分解毎に必ず新品と交換して下さい。
（再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。）

■バンジョーボルト / バンジョーの組み付け

○ホースの取り回しが出来ましたら①オイルクーラーユニット COMP. にバンジョーをアルミシーリングワッシャ 10mm で挟み、バンジョーボルト A M10x1.25 で締め付けます。
※エンジン始動後はオイルクーラーやオイルクーラーユニット等が高温になりますので十分注意して下さい。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト A　M10x1.25
トルク：15N・m（1.5kgf・m）

■オイルホースの組み付け

○使用する弊社製コンパクトクール（オイルクーラー本体）の説明書に従い、バンジョー、バンジョーボルトを仮付けします。
○使用するオイルクーラーステーキットの説明書に従い、オイルクーラーステー及びオイルクーラー本体を取り付けます。

■ラバーホースの場合

○対象となる弊社製オイルクーラーステーキットを装着し、ラバーホースの適切な長さを求めます。
ラバーホースを適切な長さにカットする為、ホースを仮付けし、長さを測ります。
ホースの取り回しにかかる長さに加え、各バンジョーへ差込む長さが必要になります。
長さを計測後、ラバーホースをカットします。
ラバーホースにホースクランプを通し、オイルクーラー本体側のバンジョーとオイル取り出し口側のバンジョーに差し込みます。
オイルホースは他の部分と著しく干渉しない様に取り回しを行い、オイルクーラー本体側のバンジョーボルトを締め付けます。
バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。
最後にホースクランプを締め付けます。

■スリムラインホース、ブレードホース（AN#4）の場合

○対象となる弊社製オイルクーラーステーキットを装着し、各ホースを取り回しバンジョーに取り付けます。ホースの取り付け箇所については、コンパクトクールキットの取説をご確認の上、規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
スリムラインホース（フィッティング）
トルク：6N・m（0.6kgf・m）
ブレードホース（AN#4）（フィッティング）
トルク：10N・m（1.0kgf・m）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
オイルクーラー本体側のバンジョーボルト M12
トルク：22.5N・m（2.3kgf・m）

○ホースのねじれや折れがないか確認し、ホースクランプを締め付けます。
ホースを束ねる必要がある場合は、ステーキット付属の結束バンドをご使用下さい。

■ノーマル部品組み付けとオイル量の調整

■ノーマル部品の取り付け
○オイルクーラーキットの装着に伴い、取り外した外装部品等を車両のサービスマニュアルを参照し、取り付けます。
■オイル量の調整とエンジン始動
○ 4 フィンは 60cc、3 フィンは 40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。
○各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。
少ない場合は補充します。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データーでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA